

分館活動この一年

1年間の分館活動を振り返って

～さまざまな活動の一端を紹介します～

第一区 バスツアー

分館長 鮎澤 節雄

ふれあい活動事業の一環として今年度は、富士山・山梨近郊の日帰りバスツアーを企画しました。当日は小雨交じりのあいにくの天気でしたが、七十人以上の区民が参加しました。富士山五合目に着いた時、雨は止んでいましたが、霧が出ていて山頂付近が見えませんでした。それでもそれぞれ散策を楽しんでいたいただきました。午後からは天気も良くなり、ワイナリーを見学した後ぶどう狩りをして、おいしいぶどうを堪能していただいたと思います。

帰りのバスの中ではビンゴゲーム・じゃんけんゲームなどをして盛り上がりました。今回のバスツアーで、お互いに初めての区民同士が出合い、和気あいあいと触れ合うことができ、地域及び世代間の交流が図れたと思います。また区民から、ぜひ来年度も参加したいとの希望がありました。



第二区 写経

分館長 山田 道宏



五月二十五日、来迎寺の服部住職様のご厚意で、庭の見える廊下と座敷に机を用意していただき、静けさと香の香りに包まれた一時を写経に集中して取り組むことができました。

参加者の多くは初めての方が多く、慣れない筆で一字一字丁寧に書いていました。参加者からは、時間を忘れるほど集中してお経を写すことができ、貴重な体験ができましたと、感想がありました。

その後、来迎寺でご用意していただいたお茶を頂きながら、住職様から「《色即是空 空即是色》の意味とそれを表す言葉」が《因果》(原因と結果)だということについて、お話をいただくことができ、皆さんも興味深そうにお聞きし納得した様子でした。

最後に住職様から、自分の写経をした用紙は裏打ちをして飾っておくと良いですよと、お勧めがありました。参加者を含め貴重な体験ができ、感謝の一言でした。また計画をしたいと思います。



分館活動この一年

第三区

ハロウィン

かぼちゃランタン作り

分館長 諏訪 敏和

十月末のハロウィンを二週間後に控えた十月十九日、下諏訪総合文化センターにおいて「かぼちゃのランタンIIジャック・オー・ランタン」の製作を行いました。

六組の親子を中心に十七名が参加し、当分館の小口副館長の指導の下に、直径二十センチほどのカボチャの上部を切ってワタを取り除き、表面は目鼻の位置を彫刻刀などで切り抜いて、顔の形に造作して仕上げました。また、小さなカボチャには黒色のテープなどで顔のパーツを作って貼り付け、飾り物としました。

参加した児童からは、ワタの取り除きや顔の細工に多少こずりながらも、親の手助けをうけながら楽しく作る事ができた、との感想を聞くことができました。



第四区

マレットゴルフ大会

分館長 小島 英太郎



九月二十一日(日)、四区マレットゴルフ大会をいずみ湖マレットゴルフ場にて、区民の皆さんが体を動かしながら親睦を図る目的で開催。毎年行われる行事と思いつつも、好天に恵まれ幸いでした。宮坂区長の始球式でスタート。

日頃の腕を發揮しようと真剣に取り組む年配者、ホールごとに子どもたちの歓声がとどろく中で終了。研修の家では町別に昼食をいただき、表彰式よりビンゴゲームの方が盛り上がり驚きました。

「最近では、子どもたちの声が近所で聞こえてこなくさみしいね」という食事の中の話。

二十数名の子どもたちの参加には感謝し、年々参加者が増えていくことにはお礼を申し上げながらも、秋の運動会に変わっての行事ということには、複雑な思いをしております。しかし、より一層区民が親睦を深める良い機会となりました。

第五区 文化祭

分館長 大和 昭彦

五区の文化祭が十月二十五日(土)二十六日(日)にかけて高木公民館で開催されました。

当日は、区民の皆様や各種団体様から寄せられた力作が会場一杯に展示され、「紙ヒコキを作る」講座・映画上映」では多くのお子様御家族で参加していただきました。

綿あめ、ポップコーンの配布、煎茶道講座の美味しい振る舞いなど心と体を満たしてくれる文化祭となりました。

講演ではグレイスフル下諏訪様による福祉講演会、下諏訪町消防署様によるAED講習会等をしていただき、芸術と文化・健康を考える二日間となりました。

会場には恒例の喫茶コーナーを設け、区民の皆様との交流が深まった楽しい文化祭となりました。

